

セキュアアクセスRAVPNのセキュアクライアント配布方法

内容

お問い合わせ内容

Cisco Secure AccessでリモートアクセスVPN(RAVPN)への外部ベンダーアクセスを設定する場合、管理者はベンダーがAnyConnect/Secureクライアントソフトウェアをダウンロードする方法が必要です。VPN URLによってクライアントの直接ダウンロードが提供されていた以前のASA導入とは異なり、Cisco Secure Access VPNヘッドエンドURLにはクライアントのダウンロード機能はありません。この制限は、リモートアクセス機能を必要とする外部ベンダーのオンボーディングプロセスに影響を与えます。

管理者は、Secure Access内のVPNセットアップURLがベンダーにAnyConnectクライアントをダウンロードするためのアクセス権を付与することを期待します。この動作は、以前にASAベースの導入で使用できた動作に似ており、VPN URLによって接続前のクライアントのダウンロードが許可されます。

環境

- RAVPNを使用したCisco Secure Accessの設定
- 外部ベンダーアクセス要件
- ASAベースのVPN導入からの移行
- AnyConnect/Secure Clientの配信二一式

解決策

Cisco Secure Accessは、VPNヘッドエンドURLでSecure Client/パッケージをホストしません。こ

のソリューションでは、VPN URLを介してクライアントを直接ダウンロードする代わりに、ホストスキャンテクノロジーを使用します。セキュアクライアントソフトウェアを外部ベンダーに配布するには、次の承認済み方法のいずれかを使用します。

方法1：セキュアアクセスダッシュボードの配布

1. – 手動で配布するために、Secure Accessダッシュボードから直接インストーラパッケージを取得します。

2.- End User Connectivityに移動してCisco Secure Clientボタンをクリックし、ベンダーへの配布用のインストーラパッケージをダウンロードします。

方法2：シスコソフトウェアダウンロードサイト

ベンダーは、適切な権限があれば、パッケージを直接ダウンロードできます。

- ベンダーは、ソフトウェア権限を持つシスコアカウントを持っている必要があります。
- software.cisco.comからパッケージにアクセス
- 導入前の計画とベンダーのシスコアカウントのセットアップが必要

方法3：手動配布

Secure Clientソフトウェアを外部ベンダーに手動で配布するか、VPN URLの外部の別の配布チャネルを通じて配布します。この方法では、ディストリビューションプロセスを最大限に制御でき、ベンダーのシスコアカウントは必要ありません。

原因

Cisco Secure Access VPNヘッドエンドURLは、ASAベースの導入とは異なる設計になっています。Secure Accessソリューションは、ヘッドエンドでクライアントインストーラパッケージを

ホストせず、代わりにホストスキャンテクノロジーを使用します。このアーキテクチャの違いは、VPN URLでは、ASAの導入で使用できたクライアントダウンロード機能と同じ機能を提供できないことを意味します。

関連コンテンツ

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。